



有朋会・理念

- 1 私達は、明るく開放的な雰囲気をつくり、様々なこころの悩みに応えることができる法人を目指します。
- 2 私達は、患者様、利用者様一人一人を尊重した支援を行い、共に歩んでいきます。
- 3 私達は、情熱と誇りを持って質の高い医療・介護を提供します。

新 年 度 挨 拶



理事長 栗田 邦子

新年度が始まり、我が有朋会も新しい仲間が入りました。

今年は、震災の影響でオリエンテーションも延期となり直接配属の場所での勤務開始となりました。

どんな場所で勤務するにも、当たり前な事を当たり前に行うことが大切です。挨拶や与えられた仕事を、きっちりやる事です。

それが信頼に繋がり、次の成長にもなります。失敗を恐れず、貴重な経験ととらえて、成長して欲しいと思います。

さて、東日本大震災後一ヶ月経ち、被災者の生活復興には、住まいの必要性だけが強調されますが、心身の健康も大変重要と考えられます。必要なのは、きめ細かい心のケアだと思っています。有朋会も、震災で傷ついた人々の心のケアを、今後病院全体で取り組んでいきたいと思っています。



院 長 栗田 裕文

先の東日本大震災では多くの尊い命が失われました。犠牲になられた方々のご冥福を祈りますと共に、深い哀悼の意を捧げます。

また、被災された皆様、そのご家族様には、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をご祈念しております。

当院では病院施設に一部被災があったものの、お蔭さまで患者様、職員共々無事でした。本当に何よりの事と思っています。一部の患者様におかれましては、被災した部屋の改修のため、御不便をおかけしているところです（4/11現在）。急ピッチで復旧を進めておりますので、もう暫くご猶予いただければと存じます。

さて、この震災では多くの方々が、家族や友人、お住まいや仕事、将来の夢や希望等々、沢山のものを失うことを余儀なくされました。本当に悲しいことです。被災された方々や地域の応援・復興のために、私たちが成すべきことは、臆せずに一步一步前へ進み続けること、一生懸命本業に集中していくことだと考えています。

様々な政策や施策もなされるでしょうが、国民である私たち一人ひとりが、それぞれの持ち場で踏ん張って、自分たちに今できる限りのことを精一杯続けていくことが何よりも大切なことではないでしょうか。

4月になり加わった頼もしい仲間（新入職員）達と共に、私たちはこれからも、この地域で「こころ」をホットにする、元気を取り戻すお手伝いを続けさせていただきます。

医療法人社団有朋会の職員が思いをひとつにして、この地域で少しでも多くの笑顔が生まれる、笑顔の輪が広がるお力になればとても嬉しいです。

地域の皆様におかれましては、今年度も引き続きご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

各部署紹介 ～外 来～



外来は、医師・看護師・事務・精神保健福祉士が主に携わり、完全予約制で行っています。

また、地域と病院を結ぶ玄関であり、病院の「顔」です。

それゆえ、応対するスタッフの果す役割は大きいと考えています。患者家族が安心できる環境をつくり、患者様・家族との関係性「つながり」をつくることは安心感や癒しに大きく繋がります。

その「つながり」をつくっていく為にも、私達外来看護師は、限られた診療時間で伝えられなかった患者様の悩みや不安を聞き、苦しみを分かちあえる存在でなければならないと思います。

患者様がより良いサービスを受けられるよう、外来で携わる部署（主に医師、看護師、精神保健福祉士、事務）間の連携を深く持ち、日々自己研鑽していきたいと思っています。

外来責任者兼コンシェルジュ

看護師 関 愛子



入 社 式



辞令交付

平成23年4月1日（金）、3月中旬に起きた東日本大震災の影響により、例年通りとはいきませんでした。入社式を行いました。

今年度は、医師6名（常勤1名、非常勤4名、研修医1名）、看護師2名、准看護師2名、作業療法士2名、精神保険福祉士4名、介護福祉士1名、メディカルマネジメントスタッフ3名の計20名の方が入社しました。



新入職員挨拶

式では理事長・院長の挨拶の後、辞令配布を行い、新入職員代表として精神保健福祉士の天谷知寛が今後の抱負を読み上げました。

当法人は今後もフレッシュな新人職員達と共に気持ちも切り替え、早期の地域復興と医療の質向上を目指していきます。

新入職員の言葉 ～自分の職種から見た当法人の魅力～



看護師 高橋 清美

看護師として見た当院の魅力は、現在私はマロン病棟（認知症治療病棟）に勤務しておりますが、「自分の両親と考えてケアさせていただく」という信条がスタッフの基本姿勢となっており、多職種それぞれが協力し合って、患者様一人一人のニーズに合わせた看護や介護がされていると感じています。その中で私は、医療ケアの提供だけでなくご家族様に対するファミリーサポート、各科や関係機関との連携を図り、チーム医療を行っていききたいと思います。



介護福祉士 根本 智典

私から見た栗田病院の魅力は、様々な専門分野からの連携されたアプローチです。医師・看護師をはじめ・精神保健福祉士・臨床心理士・作業療法士などの各専門職が一つになり、患者様の「こころ」に向き合いケアしていく姿勢、医療だけではなく、様々な併設された施設による地域に密着した介護、老若男女すべての患者様に対応した医療機関です。更には職員研修にも力を入れ、常に病院と共に成長できる優れた職場だと思います。

新入職員の言葉 ～自分の職種から見た当法人の魅力～



作業療法士 山本 一貴

作業療法士から見た当院の魅力としましては、急性期から療養型、認知症病棟に至るまで、様々な部署で作業療法士が活躍していることだと思います。自らが積極的に他部署の患者様やスタッフの方々の働きかけることで、それぞれの部署での作業療法を学ぶことができ、作業療法士として広い視野を得ていくことができる点がとても魅力に感じます。まだまだ未熟な点が多々ありますが皆様どうぞよろしくお願いいたします。



精神保健福祉士 辻 麻里子

栗田病院の魅力は、精神保健福祉士が多く在籍しており他部署との連携が取りやすい事です。連携がしやすい事で、利用者様の变化にいち早く対応することができ、入院から退院後の生活まで、途切れのない繋がった支援をすることが出来ます。

まだまだPSWとしての知識も技術も未熟ですが、多くの先輩方を手本に、利用者様への親切で丁寧な対応を心掛けていきたいです。



メディカルマネジメントスタッフ 甲高 佳織

私が考える当院の魅力は、職種を越えてのチームワークの良さです。院内見学では、どの部署も雰囲気が良かったのが印象的でしたが、実際に働き始めてみて改めて実感しています。

また、様々な職種が常に連絡を密にし合い連携できているからこそ、質の高い医療が提供できているのだと感じています。

これからは、チームの一員として常に笑顔を忘れず、日々努めていきたいです。



作業療法士 森 一起

栗田病院には作業療法士の先輩方を始め、他職種においても多くの先輩方がいらっしゃいます。その先輩方にアドバイスをいただき、共に参加していただいて作業療法を展開することで、さらに質が良く、患者様が安心して参加できる作業療法プログラムが提供できていると思っています。その中で、私自身も一人の作業療法士として成長したいと思っています。研修中で勉強不足な面も多い私ですので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。



精神保健福祉士 大槻 花織

震災後の大変な中、皆様暖かく迎えてくださり、こころより感謝申し上げます。入社して数日ですが栗田病院の「チーム力」の高さを改めて実感致しました。他部署の方々や患者様とはもちろん、各部署のPSW同士で連携し、包括的な支援が行われていること、相談しやすい環境であることがとても魅力的だと感じます。私も早くチームの一員として貢献できるよう精一杯頑張りたいと思っています。これからよろしくお願いいたします。

外来担当医一覧表

＝内科

H23.4.1より

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1 診	安 部	片 野	安 部	栗 田	鈴 木	水 挽
	2 診	堤	高 橋	堤	藺 部	堀	第1,3,5 吉川 第2 鈴木 第4 安部
	3 診						高 橋
	5 診						藺 部
午後	1 診	栗 田				第2,4 鈴木 もの忘れ外来	休 診
	2 診		袖 山	木 滝	木 滝	第1,3,5 鈴木 第2,4 安谷屋	
	3 診		佐 藤			渡 辺	

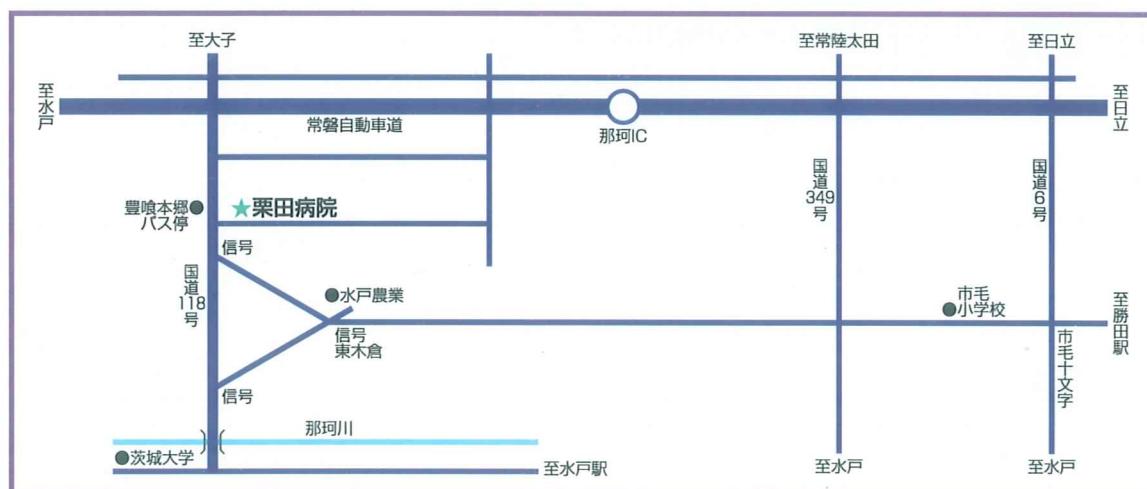
受付時間 午前 8:00～11:30
午後 11:31～15:00
診察時間 午前 9:00開始
午後 13:30開始

*精神科外来は**完全予約制**になります。
***当日のご予約は行っておりません。**前日までにご予約をお願い致します。

予約電話対応
月～土（祝日を除く）
9:00～17:00
TEL 029-298-0175

初めての外来受診・入院を希望される方へ

1. 電話で患者様の情報や現在の状況をご相談下さい。
 2. 次にケースワーカー（相談員）が詳しく話を伺い、その後ご予約をお取りします。
- *現在、他病院を受診している、もしくは受診していた場合は紹介状が必要です。
*当日の状況により、予約内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。



水戸方面から

- ① 水戸駅北口から国道50号線を笠間方面へ。
- ② 大工町警察署のある交差点を右折。
- ③ セブンイレブンのある交差点を左折。
- ④ 国道118号線・常陸大宮方面行きの標識があるので、その信号を右折。
- ⑤ しばらく進むと右手に目的地です。

ひたちなか方面から

- ① 国道6号線・市毛十字路交差点を水戸方面の場合は左折、日立方面の場合は右折。
- ② しばらく進み、国道349号線（デイリーヤマザキのある交差点）を超え、更に進むと国道118号線のT字路にぶつかる。
- ③ T字路を右折し、しばらく進むと右手に目的地です。

* ご不明な点が御座いましたら下記の電話番号までご連絡ください。

TEL 029-298-0175